

令和2年度事務事業実績評価表

1 事業概要

		課名	産業振興課	事業No.	163
事務事業名		会計	一般会計		
		事業区分	政策	実施区分	継続
		開始		終了	
根拠	主要区分	主	記号	計画等名称	
	戦略計画		1	若者が帰ってこられる産業をつくる	
	分野別計画			地域経済活性化プログラム	
				飯田市版総合戦略	
法令・例規等					
事業目的	対象	飯田・下伊那の高校生、大学生、地元企業			
	意図	地域産業の将来を担う人材の育成と確保			

2 事業内容

2年度取組	取組内容		経費の内容				事業費(千円)				
	・高校生と地元企業の緩やかな関係性の構築により、地元企業が将来の就業先の選択肢となるつなぐ事業は、高校の授業支援やオンラインの事業に取り組みました。 ・高卒新規就職者が社会人としての基礎知識を習得し、不安を解消することを目的として、オンラインによる新社会人育成講座を実施しました。 ・地元出身の大学生等のU・Iターン就職を促進するため、地元企業と県外で暮らす大学生等を結ぶインターンシップ支援事業に取り組みました。 ・コロナ禍において大学生等の地域内就職を支援するため、オンライン企業説明会等を実施しました。		高校生と地元企業とをつなぐ事業					1,790			
			新社会人講座					663			
			ジョブカフェいいだ					506			
			飯田職業安定協会負担金					403			
			回帰促進協議会負担金					653			
			オンライン就活支援(緊急経済対策事業)					33			
					その他の経費			0			
活動指標	指標名(数値で表せる活動量)		単位	平成29年度		平成30年度		令和元年度		令和2年度	
				計画	実績	計画	実績	計画	実績	計画	実績
	地域産業説明会開催高校		校	3	2	3	2	3	2	3	1
	新社会人育成講座参加者		人	40	48	40	50	46	50	40	37
	つなぐ事業 新規実施企業		社			8	16	8	17	8	28
2年度決算(千円)	予算額		4,836	特定財源内訳及び補足事項							
	決算額		4,048	(国)新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金(10/10)							
	財源の状況	国庫支出金	33	(県)地域発元気づくり支援金(4/5)							
		県支出金	1,687	(そ)地域雇用創出推進基金繰入金 2,277千円							
		地方債	0	(そ)飯田職業安定協会協力金 50千円							
		その他	2,327								
一般財源		1									

3 事務事業を構成する予算科目

番号	会計	款	項	目	大 事 業	中 事 業	予算額	決算額	中事業名(科目名称)
1	1	5	1	1	10	4	4,836	4,048	雇用対策事業費
2									
3									
4									
5									
6									
7									
振り返り課題認識		高校生と地元企業とをつなぐ事業は事業開始から3年が経過し、61社の企業の協力を得てこれまでに約1,000人の高校生が参加しています。令和3年度はコロナ禍の影響により校外での対面の取り組みが制限されたため、高校の授業支援に積極的に取り組みました。高校生と地元企業の接点を多く作るためには、高校と協力して事業を推進することと、高校生への効果的な情報発信が必要です。							
上記の課題解決のための有効策		高校生に地元の企業や産業に触れてもらう機会を増やすには、高校との協働により校内での取組を推進することが有効です。また、学生に地元企業や産業への関心を深めてもらい、進学後もつながり続けるためには、SNS等を活用した情報発信が有効です。							
次年度に向けての取り組み		・高校への積極的な働きかけにより、高校と連携した取組を実施します。 ・SNS等を活用した情報発信により、学生が地域の企業や産業に関心を深め、進学後も地域とつながり続けることができる環境を作ります。							